



コメント：日本の森林管理における生物 多様性保全の課題や可能性について

尾張敏章（東京大学北海道演習林）

FSCジャパンオンラインセミナー
「責任ある森林管理のための
勉強会 第9回」 2023/3/3

コメントの内容

1. 本日のご講演を受けて

- 生物多様性に関する世界の動き（香坂先生）
- 持続可能な木材調達の取り組み（Tarasov様）

2. 日本の森林管理に向けて

- 生物多様性保全の課題
- 生物多様性保全の可能性

生物多様性に関する世界の動き

- 生物多様性条約に関する今後の展望

→ 気候変動枠組条約との共通点・相違点は？

- 「生物多様性」の参照レベル？

- 「生物多様性」の改善目標？

- 「生物多様性」の算定ルール？

持続可能な木材調達の取り組み

● 木材調達のグローバル・ソーシング

- 「生物多様性」の地域性をどう扱うか？
- 「生物多様性に配慮した森林管理」の地域性をどう扱うか？
- 木材調達先としての日本に対する評価は？

生物多様性保全の課題

1. 「生物多様性」？ ※「炭素」との比較

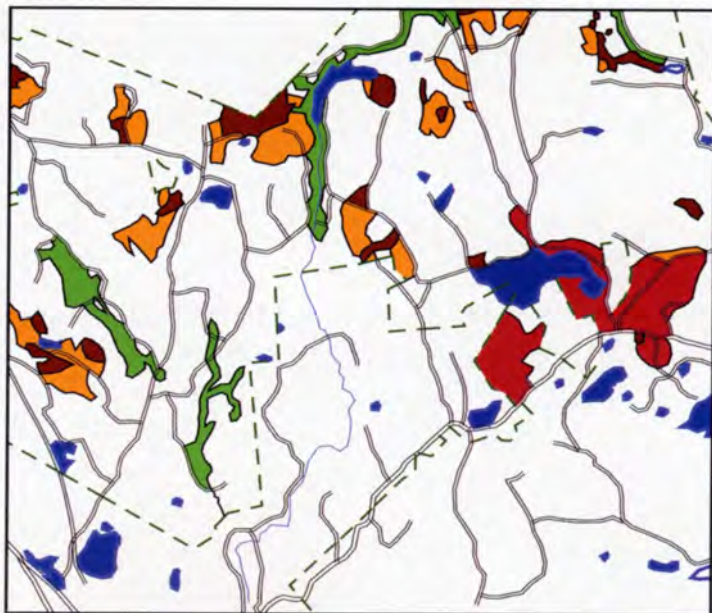
➤ 「生物」？ 「多様」⇔「一様」？

➤ 「生物多様性」の基準・指標

2. 「生物多様性」の計測

3. 「生物多様性」の管理（+効果の計測）

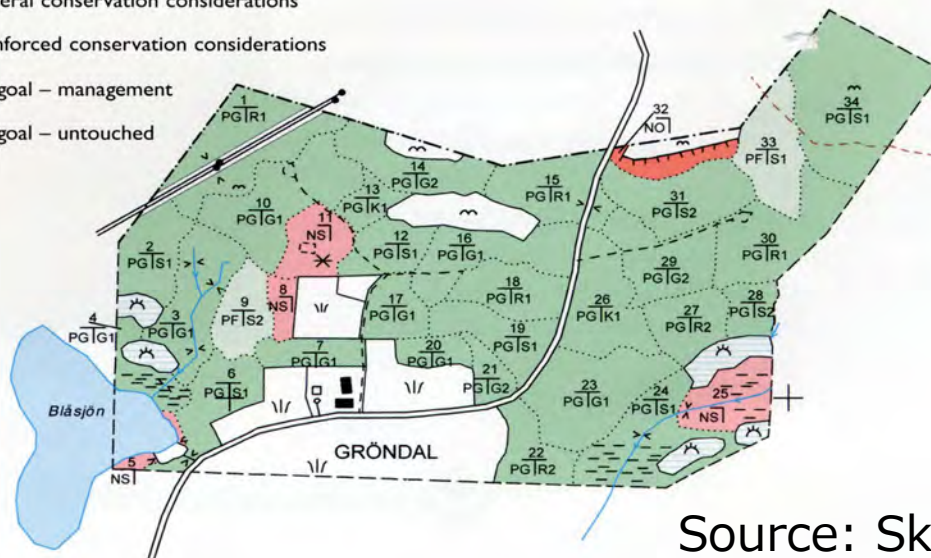
保全区域のゾーニング



- Key biotope*
- Restoration zone*
- Corridor*
- Lake*
- White-back area*

Source: Stora Enso

- Production goal – general conservation considerations
- Production goal – reinforced conservation considerations
- Nature conservation goal – management
- Nature conservation goal – untouched
- Bog/moss
- Water



Source: Skogsstyrelsen (1999)







生物多様性保全の可能性

1. 「生物多様性」？ ※「炭素」との比較

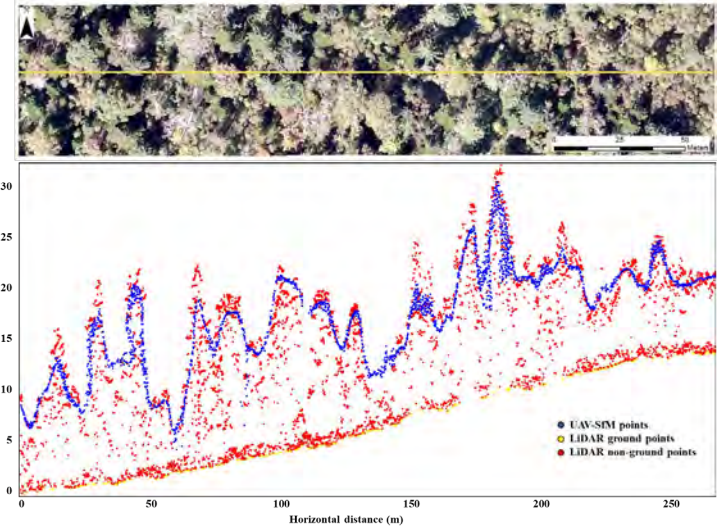
➤ 「生物」？ 「多様」⇔「一様」？

➤ 「生物多様性」の基準・指標 → 認証制度

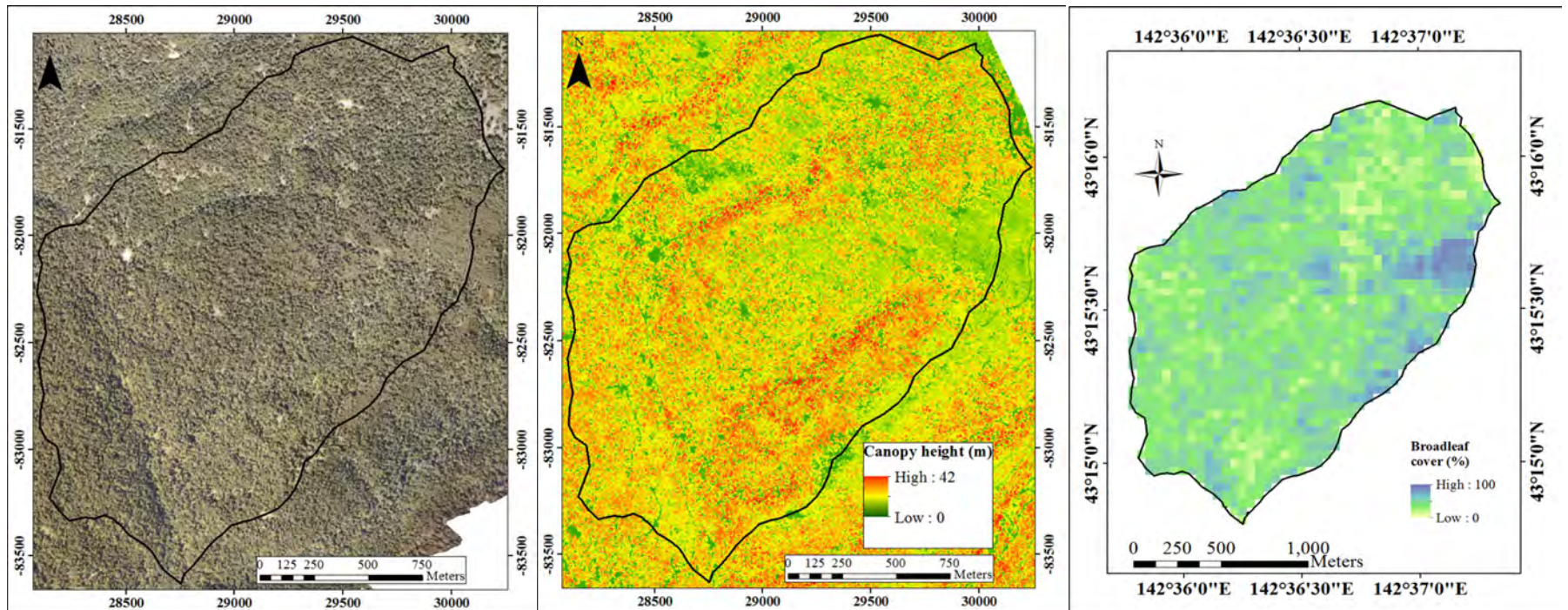
2. 「生物多様性」の計測 → 空間情報技術 + AI

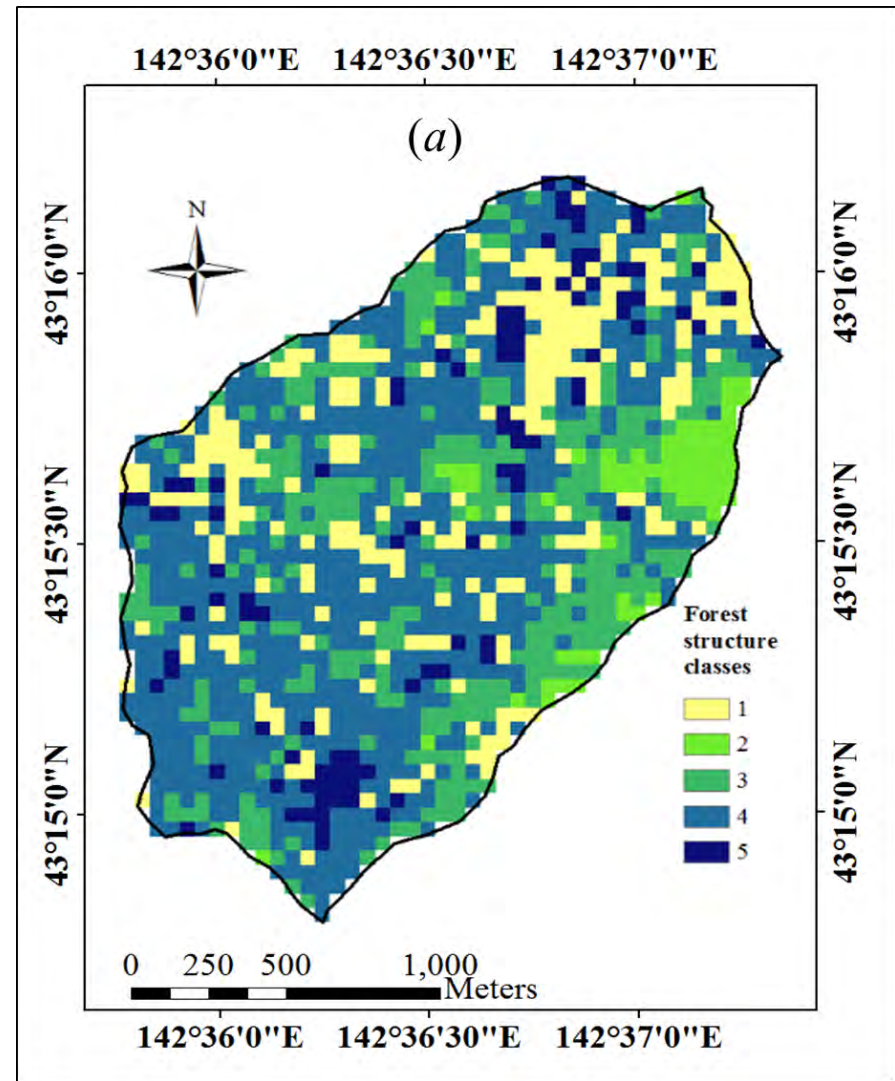
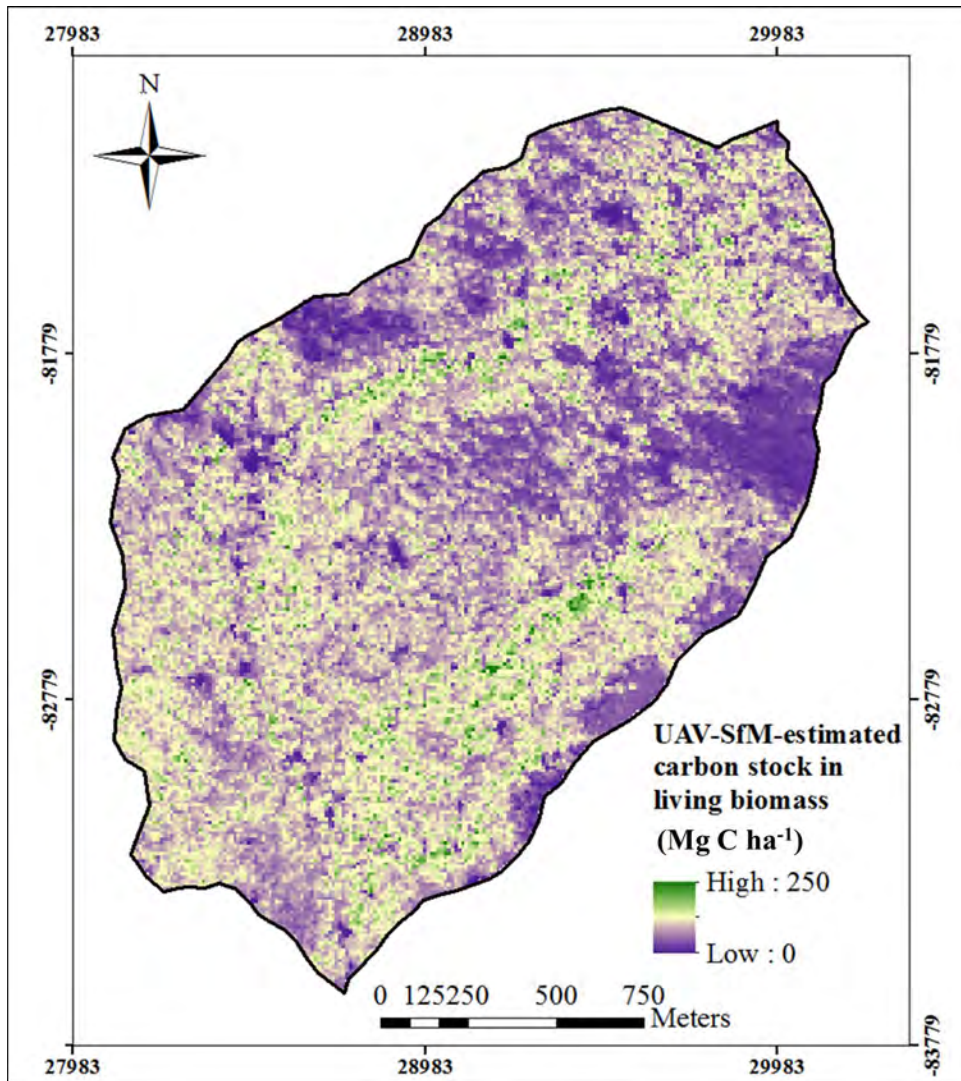
3. 「生物多様性」の管理（+ 効果の計測）

→ 生物多様性クレジット？



Source: Jayathunga *et al.* (2018; 2019)

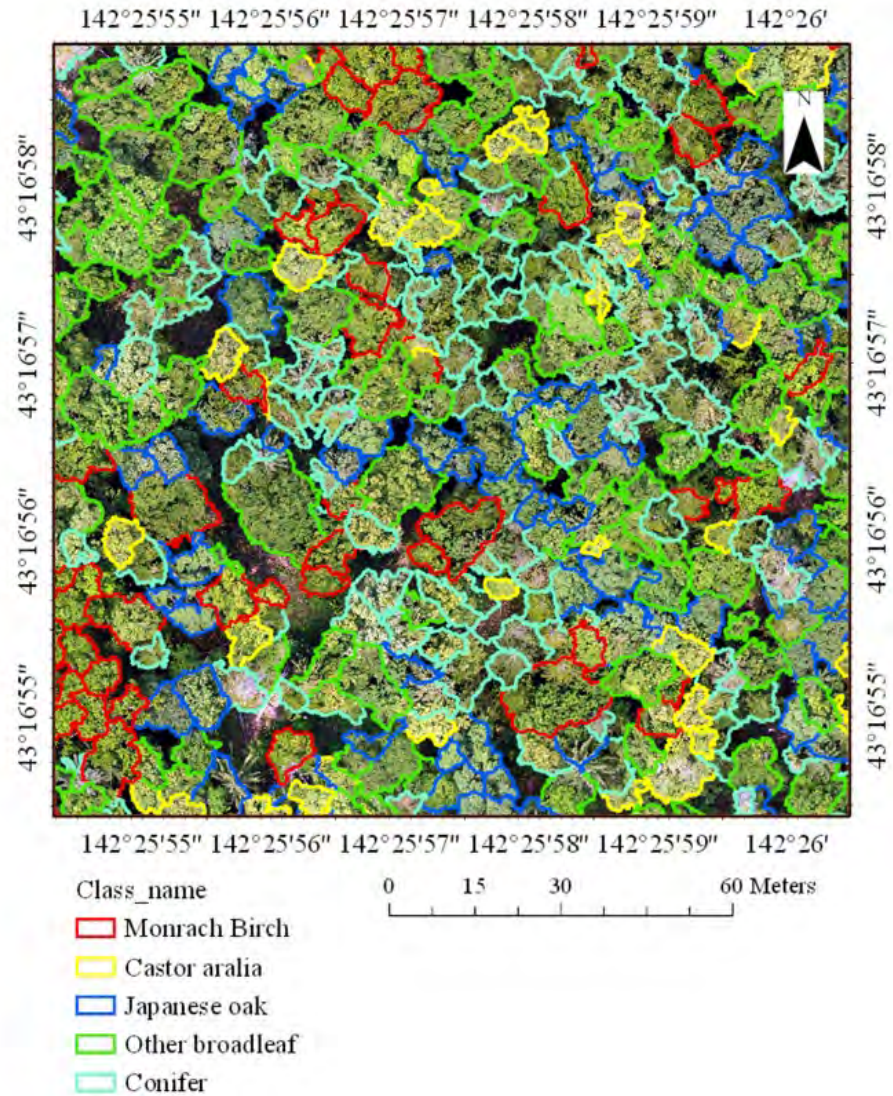




Source: Jayathunga *et al.* (2018; 2019)



Tree species	Volume (m ³)	Average price (JPY m ⁻³) (USD m ⁻³)	Highest price (JPY m ⁻³) (USD m ⁻³)	Total sales (JPY) (USD)
<i>B. maximowicziana</i>	24.782	502,251 4,608	2,262,750 20,759	12,446,789 114,191
<i>K. septemlobus</i>	6.712	140,501 1,289	439,845 4,035	943,042 8,652
<i>F. mandshurica</i>	5.174	73,351 859	233,100 2,139	605,368 5,554
<i>Cercidiphyllum japonicum</i>	3.451	175,504 1,610	190,680 1,749	605,664 5,557
Total	40.119	363,939 3,339	- -	14,600,863 133,953



Source: Owari *et al.* (2016), Moe *et al.* (2020)

